

## 矢部小PTA新聞

### 優良賞受賞!

矢部小学校PTA新聞「にじ」が、2019熊日新聞コンクール「小・中学校PTA新聞の部」において優良賞を受賞されました。このコンクールは県内の小中学校のPTA広報活動の活発化と編集技術のレベルアップを目的として開催されており、矢部小学校は毎年受賞されています。広報部長の竹下玲さん(下馬尾)は「子ども達の様子が伝わるよう、時にはカメラマン、時には記者、編集者とみんなで楽しく協力して作成した。今年はSNSを活用して会議等の負担を少なくした中で受賞できたので、励みになる。」と喜びと、ここ数年、毎年受賞している流れを引き継いだ安心感を語ってくれました。



## できることを、できる時に、

### できるしこ!

4月24日、ボランティア連絡協議会ゆいの会蘇陽支部の「すみれ会」の皆さんが手作りされた布マスク400枚を社会福祉協議会へ寄付されました。

平均年齢85歳の5人で、社協のヘルパーさんに作り方を教わり、8日間かけて手縫いとミシンを使い流れ作業で製作されました。「今、自分達にできることを、できるしこしようと始めた。この布は子ども向けだね。と話したりしながらとても楽しく充実した8日間でした。材料が集まったらまた製作したい。」と代表の寺崎美智子さん(馬見原・写真右)と大橋アツ子さん(馬見原・写真左)は意気込みと感想を話してくれました。



## お茶の豊作を祈って

5月1日、小一領神社にて山都町茶振興会による献茶祭が行われました。毎年、立春から八十八夜にあたる日に行われる献茶祭は、産地茶の豊作と全国茶品評会での上位入賞を祈願して行われています。

「お茶には殺菌作用もあるので、コロナ対策の一つとして山都産のお茶を飲んでほしい。」渡邊憲治振興会副会長(北中島)が話されました。



## 早く大きくなあれ!

5月15日、中島小の1、2年生12名に自分達で苗を植え、世話をし、そして収穫する、育てる楽しさと食べる喜びを体験してもらうため、ピーマン、トマト、キュウリの苗をそれぞれ10本ずつ合計30本を1年生と2年生でペアになり植えました。

植え終わった後は、「おいしい野菜ができるといいな!」「大きくなったらどうなるのか楽しみ!」「1年生の時より上手に植えた!」「みんなとできて楽しかった!」と感想を発表してくれました。



## 人・文化・経済の交流の懸け橋に

5月21日、柚木地区につながる美里町の町道北野柚木線の開通式が行われました。本路線は本町の柚木砥用線とつながっています。辛峰峠にかかるこの路線は、昔からの美里町北野地区と柚木地区の人や経済の交流や災害時の助け合いなど両地区の交流を支えてきました。新しくなった本路線も両地区の交流をより濃いものとする懸け橋となることを期待されています。



## コロナにも気を付けて!

仁田尾地区の小迫入口バス停そばの交差点で地域の方々を見守っているカカシが、安全運転に加え、新型コロナウイルス感染防止を呼び掛けています。設置者の福田幸人さん(鶴ヶ田)は「一旦停止をする方が増え安全になったように、コロナの拡大防止につながればと思い設置した。カカシも間隔をあげ密を避けています。」とこやかにカカシ設置の思いを語ってくれました。



## 身近な出来事、イベント、発見をおしえてください!

山都町内のイベントや町民の方に関する話題を掲載する「やまとの話題」のコーナーでは、皆さまからの情報提供や、掲載依頼をお待ちしております!

身近にあった、あざやかなことやこぎやかなこと、のせてみませんか?

スマホやカメラで撮った写真と掲載依頼シートを添えて下記メールアドレスまでご送付ください。また、事前に情報提供いただくと、取材にも伺います!

(掲載依頼シートは役場窓口のほか、ホームページに掲載しています)

データ送付先 ymt\_joho@town.kumamoto-yamato.lg.jp  
掲載依頼連絡先 役場企画政策課情報係 ☎72-1214